



地域の「茶の間」を共につくる

1946年（昭和21年）、第一回県下社会教育研究大会が郡山で開催された時のこと、「市民の茶の間・公民館」という新しい言葉が使われ、当時の公民館設置運動推進の指針となったそうです。それから何十年。時は流れてもこの「茶の間」精神は大切に引き継がれています。公民館には毎日人が集い、笑いあり、歌声あり、「こんにちは〜」「また来たよ〜」「ありがとうございます〜す」等の日常のふれあいに居心地のよい「茶の間」を感じます。何かとせわしい毎日、仲間と集い、おしゃべりをしたり、お互いの趣味を生かしたりできる空間は貴重ですね。

さて赤木地域公民館では主催事業として成人対象「あかぎの広場」、男性対象の「チャレンジ講座」そして学校の長期休業中に開催する「ジュニアスクール」等を行っています。お蔭様で参加者の関心も高く、好評を得ています。また、「ジュニアスクール」の「ペットボトル工作」や「ポスター描き」は、子どもたちの夏休みの宿題に（たぶん？）大きく貢献したのではないかと考えています。これらの活動の様子は赤木地域公民館のウェブページをぜひご覧ください！

これから秋本番。公民館はいつも皆が楽しく集う「茶の間」でありたいものです。



上：左から「チェアピクス」「ポスター描き」「ドローン中級講座」 下：左から「ペットボトル自動車作り」「一貫張り」「畑できるよ！」

7月8日の【チャレンジウェブ日誌】より

参加者15名。参加者の多くはリタイア世代。仕事人間だった頃からコーヒーブレイクは貴重な時間だった。仕事を離れた今も思い思いのコーヒーブレイクを楽しんでいる。そんな私たちにとって今回の講座はうってつけの内容となり、関心の高さが講師への質問の多さに現れていた。（中略）

講座の内容は豆の見分け方、焙煎と精製方法、器具の選び方、淹れ方等、知りたい内容が網羅されており、楽しい時間をもっとおいしくいただく時間にしたいとの知的好奇心が十分に満たされた。

By Hideki



コーヒー大好き！



おばあちゃんの料理教室

～畑作戦大成功！～



昨年に引き続いての青少協の主催行事です。今年は実際の畑で野菜を育て、収穫するまで子どもたちに体験させたい、ということで企画しました。赤木小学校から畑の一部をお借りし、野菜の育て方や収穫は地域の「おばあちゃん」に教えてもらうことにしました。収穫した野菜の調理も子どもたちですが、自分たちだけではできないので、ここでも「おばあちゃん」に手伝ってもらうことにしました。さてその結果・・・

学校が夏休みに入る頃、畑にはキュウリ、トマト、ピーマン、ナス、枝豆が収穫を待っていました（2回目はじゃがいもが仲間入り）。調理もていねいに教えてもらい、上手にできました。自分たちで作った料理の味は格別！おばあちゃんありがとう！



一年生の収穫班です

「野菜とれたぞー！」の記念写真パチリ

公民館で趣味を豊かに



成人対象「あかぎの広場」では「チェアビクス（イスに座ってのストレッチ）」「料理教室」「ちぎり絵」など、生活にすぐに役立つ内容を企画してきました。

また、市民学校では参加者のすばらしい一貫張りの作品が完成し、たいへん好評でした。1月には歴史講座（全4回）を予定しています。今まで知らなかった江戸時代の郡山のことや地名の由来などについて講師の先生方からお話をいただく予定です。こちらぜひおいでください。

花いっぱいコンクール 奨励賞受賞

毎年恒例の「花いっぱいコンクール」。審査の結果、若葉東町内会が奨励賞を受賞しました。おめでとうございます。



補導活動ご苦労様



今年は雨が降らないね

咲田の鬼子母神の他にもラウンドワン周辺、ちびっこうねめ祭りで巡回していただきました。ご苦労様でした。

10月からの主な予定

- ◆10/3 「あかぎの広場」館外学習
- ◆10/12 自然の家体験活動
- ◆10/20 赤木地区球技大会
- ◆11/2,3 赤木地区市民文化祭
少年少女の主張発表会
- ◆12/5 クリーンの日②（公民館）
- ◆12/7 お楽しみ会 もちつき大会
- ◆1/11 新年会
- ◆2/1 オセロ大会

芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋 etc. 令和元年も後半となりました。まだまだ行事は続きますが、地域の方や子どもたちの生き生きとした顔が励みになります。地域の「茶の間」をこれからも共につくりあげていきましょう。よろしく願いいたします。